

## 「これからの住まい～高齢化への対応～」第3回開催報告書

### 概要

第3回テーマ：魅力あふれる大家族世帯

～集まって暮らす楽しさ・快適さ～

開催日：平成19年10月6日(土)10時00分～11時30分

会場：もみじ台管理センター大会議室

講師：山本明恵氏(恵和建築士事務所代表)

主催：財団法人札幌市住宅管理公社

特定非営利活動法人さっぽろ住まいのプラットフォーム(SSPF)

参加人数：40名



10月6日(土)に「魅力あふれる大家族世帯」をテーマとしたセミナーを開催しました。このセミナーは全市平均と比較して10%以上も高齢化率が高く、高齢化・住宅の耐震化への対応が求められているもみじ台地区の住民の方を対象に札幌市住宅管理公社と共催で開催される「これからの住まい - 高齢化への対応(全3回)」の第3回目です。

セミナーの始めに行われた進行役の(財)札幌市住宅管理公社の白鳥健志保全部長からの挨拶の中で、(財)札幌市住宅管理公社の仕事内容や、SSPFの紹介の他、札幌市の木造住宅耐震診断補助事業についてパンフの紹介がありました。そして、今回のセミナーの講師である山本明恵氏の紹介を頂き、講義を行いました。

今回は「魅力あふれる大家族世帯」と題して、「誰と暮らす?」「どこで暮らす?」「どのように暮らす?」を小テーマとし、戸建住宅の場合、共同住宅の場合、両方について楽しく暮らすポイントを、さまざまなパターンを例に出しながら分かりやすくご説明頂きました。



また、これからのシニアの住まいの要件として、

「もしもの時の対応」・「バリアフリー」・「広さと健康」・「生活支援サービス」

「地域や仲間とのコミュニケーション」

などがあげられ、これからの住まいについてのアドバイスを頂きました。

その後、札幌市都市局市街地整備部住宅課の泉民間住宅相談係長より、今年度札幌市で行っている木造住宅耐震診断補助事業の内容についてのご説明と利用の呼びかけがありました。最後に白鳥部長挨拶のあと、相談窓口への呼びかけとアンケートについてのご案内をして、セミナーの締めくくりと致しました。

アンケートの結果では「期待通り」、もしくは「期待以上のセミナーだった」と回答下さった方はアンケート回答者全体の87%となり、「同居の事例が参考になった」等のお言葉を頂きました。

今回が最終回となった「これからの住まい - 高齢化への対応(全3回)」は8月25日開催の第1回目、9月15日開催の第2回目を合わせますと延べ120名の方にご参加頂きました。3回全てのセミナーに参加された方もおり、アンケートには「またセミナーに参加したい」、「参考になった。もっと多くの事例が見たい」と回答下さるなど、今回のテーマへの関心は高く、参加者の皆様も熱心に講義を聞いていらっしゃいました。